

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和5年5月17日
発行者：袋井市企画政策課

創作絵本 総務大臣賞受賞

市の特産品(クラウンメロン)を絵本で 全国にPR!



市で絵本化した最優秀作品 「おうさまのメロンはどこへいった?」

2023.5.4 静岡新聞(朝刊)

全国から集まった広報企画のアイデアなどを競う令和5年全国広報コンクール(日本広報協会主催)広報企画部門で最高位の特選に選ばれ、「総務大臣賞」&「BSよしもと賞」のダブル受賞

クラウンメロンの魅力が自然と伝わる楽しい展開「おうさまのメロンはどこへいった?」

亀の王様が突然消えた贈り物のメロンを探す物語で、読んだ後は大切な人と一緒にクラウンメロンを食べたくなる魅力的な作品です。

ふるさと納税でクラウンメロンが
あなたのお手元に届きます!



袋井市ふるさと納税
公式サイトはこちら

全国広報コンクール「おうさまのメロンはどこへいった?」

袋井市が手がけた創作絵本「おうさまのメロンはどこへいった?」が、2023年全国広報コンクール(日本広報協会主催)広報企画部門で最高位の特選に選ばれ、総務大臣賞受賞した。全国各地から集まった広報企画のアイデアなどを競う令和5年全国広報コンクール(日本広報協会主催)広報企画部門で最高位の特選に選ばれ、「総務大臣賞」&「BSよしもと賞」のダブル受賞

袋井の創作絵本初の大賞

アチを競う審査会で、同市では初の快挙。市は受賞を契機にさらなる情報発信へとつながることを期す。

部門には68点の応募があり、県内自治体では唯一の入賞だった。「おうさまの」は地域資源を生かしたPR事業の一環で、2021年に生産開始100周年の節目を迎えた特産品のクラウンメロンを題材とした絵本の募集企画から誕生した。市内外から寄せられた100点以上の作品の中から最優秀賞に輝き、現在では全国の公立図書館に配布したり、ふるさと納税の返礼品のクラウンメロンに同封したりするなど、メロン同市の知名度の向上に貢献している。

同絵本によると、こうした取り組みを通じて多くのターゲットに長期にわたって目に触れることができた点、企画を丁寧に練り上げ、実施した点が高く評価された。加えて地域の活性化や課題解決のヒントにもなり得ることで、全10部門の中から3点のみ選ばれた「よしもと賞」にも選出された。

市は今後も絵本を活用したプロモーション事業を行う方針。シニアプロモーション室の原田敏明室長は「一人から子どもまで地域の魅力を知ってほしいという思いで企画した。受賞を励みにしてこれからもさらさら取り組みを提案していきたい」と強調した。

(袋井支局・仲瀬敬介)